

活用場面  
C4

教室の外とオンラインで接続して専門家と交流し、  
理解を深める

活用したソフトや機能：テレビ会議機能、画面共有機能

学 年：中学校第1学年 教科：理科  
単 元 名：大地の成り立ちと変化

○ 本時について(20/22)


(1)ねらい

・地層を構成する岩石や褶曲等の様子から、各層のでき方を考えることを通して、各層ができた当時の環境について説明することができる。

(2)評価規準

・地層の堆積の様子をもとに、地層ができた当時の環境について説明している。【思考・判断・表現】

(3)学習展開

過程	学習活動	ICT活用場面
導入	1 地層の前にいる学芸員からオンラインで説明を聞く。 ・可能な限り、その地層の岩石を採取しておき、生徒に配付することで、実物をもとに考えられるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ会議機能を活用し、地層の前から博物館学芸員等専門家とオンラインで接続し、地層を構成する岩石や地層全体の様子について説明を聞く。</li> <li>・さらに知りたい情報があれば質問をする時間を設ける。</li> </ul>
展開	2 本時の課題を設定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">この地層はどのようにしてできたのだろうか。</div>	
終末	3 堆積した当時の環境の変化について個人で考え、グループで交流することで、考えを深める。 ・地層の写真を配付する。その写真や配付された岩石をもとに気付いたことをまとめる。 ・得られた事実をもとに地層ができた当時の環境について考えをまとめる。	 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体交流では、画面共有機能を活用して考えの根拠となった事実を示しながら説明する。</li> </ul>
	4 考えたことを全体で交流する。	
	5 学芸員の話聞き、理解を深める。 ・全体交流をもとに生徒が考えたことを評価してもらうとともに、補足説明をしてもらい、生徒が理解を深める。	
	6 明らかになったことをまとめ、学習を振り返る。	

活用の際のワンポイント！

- 露頭で直接観察することが望ましいですが、観察に適した露頭が学校の近くがない場合などにオンラインで理科室とつなぐことで、生徒が求めた情報を与えることができます。
- 専門家の話を聞くことで、より理解を深めることができます。